

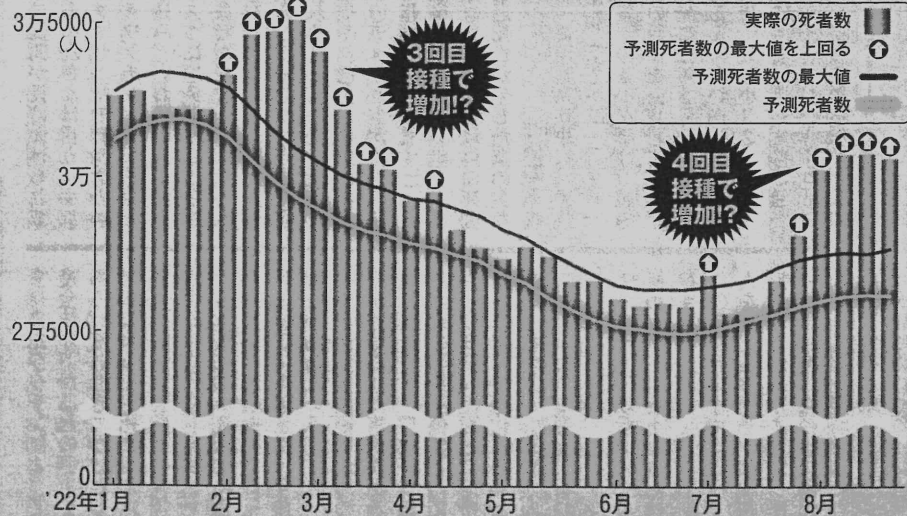
目を背けてはいけない “震災超えの死者”が語る不都合な真実

命を救うはずのワクチンだが、接種を繰り返すとなぜか死者が増えていた。原因はコロナか、がんや心疾患か、それとも別に要因があるのか。一体、いま日本で何が起きているのか——データとデータを重ね合わせて読み解くと、ある不都合な真実が見えてきた。

# 衝撃データ

# 「ワクチン接種と死者激増」不気味な死者データ

## ワクチン接種後に死者数が増えている



日本の死者数の「推定値」と「実際の数値」、感染症の「日本の超過および過少死亡数データベース」をもとに作成。

行」や「それに伴う医療逼迫の可能性」を主張し、大手メディアもこの説に追随する。しかし前述の通り、コロナと直接関係する死者は超過死亡ほど増えていない。「感染が拡大した2月や8月は医療が逼迫して入院できず、コロナ以外の疾患で亡くなったのでは？」という主張も疑わしい。

「第7波は感染力の強いオミクロン株が主流になって感染者数こそ過去最大でしたが、ウイルスが弱毒化して重症者数は激減しました。感染拡大ピークの8月中旬から下旬でも病床には余裕があり、医療逼迫による死者の増加は考えにくい」（森田さん）

だが専門家は、その可能性は低いと話す。医師で南日本ヘルスリサーチラボ代表の森田洋之さんが指摘する。「新型コロナウイルスの死者は、厳密な死因を問わなくてもPCR検査で陽性ならばコロナ死として報告されます。つまり、交通事故で病院に運ばれた患者でも、PCR検査が陽性ならコロナ死としてカウントされるのです。そんな特殊な計上でも、22

年1～8月のコロナによる死者数は2万1500人ほどに過ぎず、人口動態統計速報が指摘する死者7万1000人のうち、約5万人はコロナとは別の理由で死亡したことになりませぬ。それでは一体、何が原因なのかを考える必要があるのです」（森田さん）

「22年2月は前年より約1万9000人増、8月は約1万8000人増となった。11年の東日本大震災による死者は約1万6000人だったことを考えると、大震災に匹敵する災害が2度も発生した計算になる。原因としてまず考えられるのが、新型コロナウイルスの流行だ。年始からの第6波、夏の第7波で感染者が増え、それに伴って死者が増えたのではないだろうか。」

「超過死亡」とは、過去の統計から見込まれる死者数の推定値を、実際の死者数がどれだけ上回ったかを示す数値のこと。感染症がないときの平均の国の総死者の推定値と、感染症が流行したときの総死者数を比べれば、「感染症によってどれだけの人が死亡したのか」を導き出せる、という理屈である。

「接種開始の時期と死者増加の時期が一致」

「超過死亡」は、過去の統計から見込まれる死者数の推定値を、実際の死者数がどれだけ上回ったかを示す数値のこと。感染症がないときの平均の国の総死者の推定値と、感染症が流行したときの総死者数を比べれば、「感染症によってどれだけの人が死亡したのか」を導き出せる、という理屈である。



加藤厚労相は、超過死亡とワクチン接種との因果関係を論じるのは困難と言うが…。

「超過死亡」は、過去の統計から見込まれる死者数の推定値を、実際の死者数がどれだけ上回ったかを示す数値のこと。感染症がないときの平均の国の総死者の推定値と、感染症が流行したときの総死者数を比べれば、「感染症によってどれだけの人が死亡したのか」を導き出せる、という理屈である。

「超過死亡」は、過去の統計から見込まれる死者数の推定値を、実際の死者数がどれだけ上回ったかを示す数値のこと。感染症がないときの平均の国の総死者の推定値と、感染症が流行したときの総死者数を比べれば、「感染症によってどれだけの人が死亡したのか」を導き出せる、という理屈である。

「超過死亡」は、過去の統計から見込まれる死者数の推定値を、実際の死者数がどれだけ上回ったかを示す数値のこと。感染症がないときの平均の国の総死者の推定値と、感染症が流行したときの総死者数を比べれば、「感染症によってどれだけの人が死亡したのか」を導き出せる、という理屈である。

「超過死亡」は、過去の統計から見込まれる死者数の推定値を、実際の死者数がどれだけ上回ったかを示す数値のこと。感染症がないときの平均の国の総死者の推定値と、感染症が流行したときの総死者数を比べれば、「感染症によってどれだけの人が死亡したのか」を導き出せる、という理屈である。

女性セブン次号の発売は1月5日(木)です!

2023年を気をつける!  
大特集

女性の平均寿命は、男性より6年も長い。夫に先立たれた後、相続や子供・孫への贈与、義実家とのつきあいは、すべて女性に降りかかってくるということだ。相続や贈与のトラブルに頭を抱えるのはいつも、私たち妻であり、母であり、娘であり、嫁なのだ。

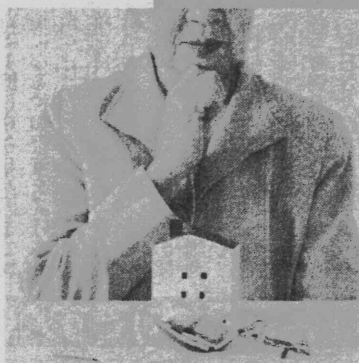
もし、亡くなった夫や親の財産よりも負債の方が大きかった場合、それは残された妻や子供が背負うことになる。こうした「負の相続」は放棄することができるが、安易に相続放棄を選ぶべきではない。借金だけを選んで放棄することはできないため、もし自宅や預貯金があった場合、それらもすべて放棄しなければならず「一文無しか、借金か」の二者択一になってしまう。

一方、財産が多すぎるのもトラブルを招きやすい。夫婦間の相続は、財産総額が1億6000万円（または法定相続分のどちらか大きい額）までの非課税枠を超えると相続税がかかる。

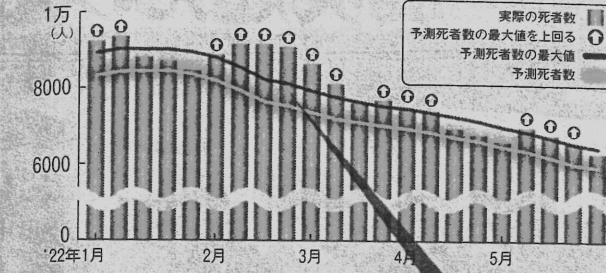
1億6000万円以上の財産を持つ家庭は少ないが、油断はできない。相続・終活コンサルタントの明石久美さんが言う。「夫婦間の非課税枠は、死亡を知った日の翌日から10か月以内に申告しなければ使えないので、手続きを忘れないようにしてください」。家や土地などの不動産は、夫婦なら生前に「おしとり贈与（贈与税の配偶者控除の特例）」を使って、非課税で贈与することもできる。

「夫婦の非課税枠を使ったせいで……」「義両親の介護をしたのに1円も……」「夫の愛人が急に現れてむしり取られた」ほか

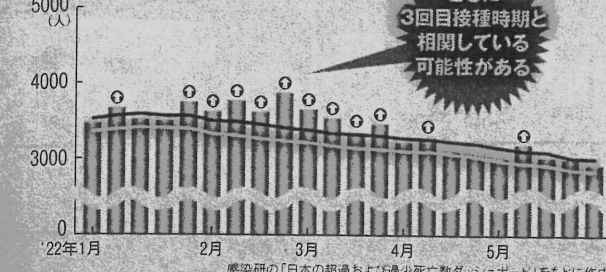
嫁・母・娘・祖母  
女性性が陥るとヤバい  
相続・生前贈与の落とし穴



循環器系疾患による死者数の推移



老衰による死者数の推移



ともに3回目接種時期と相関している可能性がある

性には疑問が投げかけられていたと小島さんは言う。「ファイザーやモデルナのmRNAワクチンは遺伝情報を打ち込み、いわば「人工のウイルス」に感染させることが大きな特徴ですが、産生されるスパイクたんぱく質が人体に与える影響までは充分配慮がされませんでした。現実に血栓症や自己免疫疾患の発症などのデメリットが海外の論文で指摘されています」。感染症のタッシェボードは、新型コロナウイルス感染症以外の死因で超過死亡が生じた際の主な死因として、「呼吸器系疾患」「循環器系疾患」「悪性新生物（がん）」「老衰」「自殺」の5つを挙げ、超過死亡の数値を公表している。実際に22年2月の超過死亡を見ると、多い順に「循環器系疾患」（最小3248人）、最大5561人、「老衰」（同1168人）、「呼吸器系疾患」（同218人）、「悪性新生物（がん）」（同117人）、「自殺」（同0人）だった。循環器系疾患や老衰が上位にくることからも、ワクチンとの関連が疑われる。「断言はできませんが、ワクチン接種により血栓が増えることが報告されています。接種後の血栓が生じる脳梗塞や心筋梗塞などが循環器系疾患の死因となる可能性があります」

またワクチンによって免疫全体が下がるとのデータもある。それをきっかけとして、老衰による在宅死が増えたのかもしれない（森田さん）。日本人の最大死因であるがんに目立った超過死亡は見られないが、森田さんは今後に不安があるという。「ワクチン接種後にがんの進行が速くなった事例があることは確かです。ワクチン接種とがんの因果関係は不明ですが、ワクチン接種後に免疫が落ち、がんが悪化することが心配されます」（森田さん）。コロナによる死か、ワクチンによる死か——現状ではその見極めが難しいと小島さんは指摘する。「22年10月末までに19000人を超えるワクチン接種後の死亡報告がありますが、厚労省は接種と死亡の因果関係の多くを情報不足で評価できないとしています。仮にワクチンが原因で亡くなったとしても、死亡診断書には循環器系の病名や老衰などと記されることも多いはず」

また、ワクチン接種後に自宅や特別養護老人ホームで亡くなった際はPCR検査をせず、老衰やコロナ以外の原因による死亡と報告されることが多いでしょう。コロナによる死亡とワクチン接種後の死亡の死因が共通していることが、超過死亡の原因を特定することを困難にしています。そうした難しい状況では、現実に応じた丁寧な原因追究が欠かせない。「超過死亡はすべての原因による死亡を合計したものなので、1つではなく複数の要因が重なっていると考えられます。その中で最も説明がつくのがワクチン関連死ですが、現実にはコロナ感染による死や、自衛による体力低下なども加わっているとみるのが妥当です」

# 真子妊娠へ秘密のセレブ病院 通い

雅子いざ還暦へ 猛烈ダイエット 結婚30年 陛下とご一緒に!

ワクチン接種 | と不気味な死者激増 | 衝撃データ

スクープ満載 15連発 新春スペシャル特大合併号 ぐるく満載



中居大腸がんの名医と極秘闘病

美智子「新年カレンダ」でも主役の存在感  
小栗旬 鎌倉殿の13人で長女が  
松田聖子 紅白断念に

King & Prince  
超保存版! メモリアルフォトブック

カリスマ講師・細野真宏スペシャル  
「家計ノート」で起こす家計のデジタル革命

23年の初詣はここで 皇室ゆかりの神社仏閣  
生命保険が超進化していた  
あなたはまだ知らない すごい裏ワザ30

健康長寿が実現する 全国28  
美食と温泉の高齢者ホーム

Adoとサンリオのコラボで生まれた!  
アドローリッドルミリア オリジナルシール  
2023年も福来る!  
ドラえもん 新春ポチ袋  
HiHi Jets 参上!

だまされてはいけない  
ウソの健康知識 77  
時代遅れ 誤解  
赤川次郎さん×和田秀樹さん  
健康食なんて大嫌い 私  
逆超健康術  
女性に陥るとヤバイ 相続生前贈与の落とし穴

女性セブン  
1月12日号  
2022年12月12日発行 発売 第61巻第2号  
毎週一曜日に発行、発売 第三種郵便物承認  
編集人 久和麻実子 小学館発行 千代田区千代田区一ツ橋1-1-1  
川島雅史 電話(編集)(03)3230-5585(販売)(03)528-11771  
大日本印刷株式会社 印刷  
雑誌 20922-1/12



HERO IS COMING.

12.25 SUN 15:25 発走 〈中山競馬場〉

JRA 馬券は20歳になってから、ほどよく楽しむ大人の遊び。馬券は正規の窓口で。

雑誌 20922-1/12



4910209220139 © Shogakukan 2022 特別価格490円  
Printed in Japan 00445 本体445円